



社会福祉法人 西春日井福祉会

福祉会だより

2020年

秋季号

No.52



令和2年度北名古屋市総合防災訓練(あいせの里にて):2~3ページ「特集」に関連記事を掲載

もくじ

②~③ 特集:防災に向けた取り組み

④ 五条の里、あいせの里の紹介

⑤ ペガサス春日、居宅介護支援事業所の紹介

⑥ 清洲の里、平安の里の紹介

⑦ 尾張中部福祉の杜の紹介
年輪の笑顔、テレビ番組放送のおしらせ
寄付のおしらせ

⑧ 掲示板、編集後記



特集…防災に向けた取り組み

●北名古屋市総合防災訓練に参加

昨今では大規模な災害が各地で発生しておりますが、その際に慌てず適切な行動ができるようにするため、あいせの里では今回、関係諸団体と合同で開催される防災訓練に参加しました。

今回は、大雨が続いて近くの河川が氾濫し、施設に浸水被害が発生したという想定です。また、避難者の中に新型コロナウイルスの症状を疑うケースがあることを想定した救急搬送処置も実施しました。訓練項目は主として次のとおりです。

- ① 施設利用者様へ、訓練であることのお知らせ
- ② 簡易土嚢を用いて、館内への流水防止
- ③ 簡易担架を組み立てて、利用者様(想定)を上層階へ避難誘導
- ④ 新型コロナウイルス感染疑いがある方の救急搬送(表紙画像)
- ⑤ 専門業者による、館内の消毒作業
- ⑥ 避難用滑り台による避難訓練
- ⑦ 施設に取り残された職員をはじめ車で救出

さらに、あいせの里すぐ近くには大規模な演習場が設けられ、倒壊した橋の代わりとなる巨大な橋が陸上自衛隊により架けられ、どれだけの重さがあるか想像もできないほどの特殊車両が通過する様は圧巻でした。その他にも災害用ドローンによる救援物資運搬や消火活動など、普段は見ることのできない訓練ばかりでした。

私たち社会福祉法人は、利用者様の一番身近な存在となりますので、今後も防災体制の強化に努め、利用者の皆さまの安心・安全な生活を確保できるよう努めます。

実施し、いつどこで発生するか分からない災害に備えています。



ケガをされた(想定)方の対応



地元消防団の方々による避難誘導



専門業者による防災機器の取扱説明



はしご車による救出作業



専門業者による消毒作業



簡易土嚢により、館内への流水防止



圧巻の迫力!!



避難用滑り台による避難



簡易担架による上層階への避難誘導

当法人ではすべての事業所において定期的に防災訓練を



消防車による放水訓練



消火器での初期消火訓練



五条の里

●特別養護老人ホーム

季節の樹木や花々をあしらった、壁に飾る大きな絵画を制作しています。皆さま真剣な眼差しで手際よく行われるため、あっという間に完成します。

これまで、春は「さくら」、夏に「あさがお」を作りました。秋は「紅葉」を予定しています。

日本人の特徴である「季節感」をもって生活していただけるよう努めます。



慎重に色付け!

●ショートステイ

ご利用中の時間を楽しく元気に過ごしていただけるよう、機能訓練指導員を中心として多職種が協力し、生活動作の中で身体機能を保ち、前向きにリハビリに取り組みんでいけるよう関わっています。

内容としては、ラジオ体操や歩行練習、関節を動かす動作などを

行っています。実施中は「少しえらいな」と言いながらも、会話を楽しみ笑顔で参加されています。



動かさないとね!

●デイサービス

利用者の皆さまから、「人々の役にたてると嬉しいね」という温かいご希望がありましたので、北名古屋市地域包括支援センターと協力して、軽作業をしていただく機会を設けました。名付けて「グッジョブキャンペーン」。

北名古屋市の市内循環バス「きたバス」の時刻表シールを「切る↓めくる↓貼る」作業を行っていただき、社会貢献しながら楽しく取り組むことができました。



集中!

あいせの里

●特別養護老人ホーム

コロナの影響でなかなか外出ができないため、ベランダでお花や野菜を育てています。利用者様が毎朝水をやり、草取りをされています。

きれいに咲いた花を見つめては、「鮮やかで綺麗だね」と心癒されています。



ベランダ栽培

●ショートステイ

脳トレを兼ねて塗り絵を行っていただきます。色を選び塗るという一連の動作は、手先の運動と脳の活性化につながります。

楽しくお話をしながら、思い思いの色で一生涯懸命に色塗りを行います。飾られた色とりどりの作品は、フロア内を明るくしています。



楽しく塗り絵

●デイサービス

「あいせの里が大好き」というお言葉を添え、利用者様が詩を作ってくださいました。華やかな花々が詩に寄り添い飾られています。作品をご覧になりながら、「あいせの里には、たくさんお世話になっています」と、にこやかにお話をしてくださりました。



伝える気持ち、伝わる気持ち

●ケアハウス

朝のラジオ体操とケアビクス体操を、3密を避けながら日課として実施しています。利用者様も

「毎日の継続が大切!」と、楽しみながら活きと身体を動かしています。



継続は“元気”なり

ペガサス春日

●特別養護老人ホーム

利用者様主催による歌のレクリエーションを、午後の時間に開催しています。ひとつのテーブルに集まり、昔懐かしい四季折々の歌を歌っています。音頭を取ってくださる利用者様にあわせて、声を掛け合い盛り上がりつつあります。



さあ、歌いましょう

●ショートステイ

今年の春頃から、テラスを使ってガーデニングをしています。利用者様が種まきや水やりを手伝ってくださり、少し前に種をまいた植物が、今も元気に育っています。利用される方の中には、植物の成長を心待ちにしている方もおられますので、利用中のお楽しみのひとつとなるよう、今後も続けていきたいと思えます。

●デイサービス

利用者様に、「デイサービスをどのような場所と感じ、どのような思いで通っていたか」についてインタビューしました。その結果、「楽しいから」「役に立っていることが嬉しい」など、率直なお気持ちをうかがうことができました。



楽しみですね

利用者様の気持ちに寄り添い、楽しいひと時を過ごしていただけるよう、日々工夫を凝らしていきます。

●グループホーム

ティッシュケースを色とりどりの造花でアレンジし、オリジナル



利用者様インタビュー!!

のティッシュカバーを作りました。アクセントがひとつあるだけで雰囲気明るくなり、気分も盛り上がります。



センス良くてできました

●けあはつす

ラジオ体操後のティータイムは、利用者様の朝の日課となっています。天気の話から始まり、体調のこと、家族のことや世間の情勢まで、話題は盛りだくさんです。

この時間が、利用者様にとってのリラックスタイムであり、情報交換の場となっています。



心和むティータイム

居宅介護支援事業所

●事業所内研修

対面形式での研修会は時節柄控えておりますので、研修テーマに沿った資料提供にご協力いただき、インターネットを利用して低栄養防止に関する研修を行いました。

ご自宅では、簡単な物で食事を済ませてしまうことも多いと思います。しかし、しっかりと栄養や水分を摂ることの重要性、栄養補助食品の効果的な使い方、体調変化の早期発見と対策などについて、改めて学びました。地域でお住いの皆さまに、住み慣れたご自宅での生活を続けていただけるよう、学んだことをお伝えしていきたいと思えます。



食は心身の健康の源



清洲の里

●特別養護老人ホーム

新型コロナウイルスの影響が県内外で見られる折、施設では感染予防を目的として、様々な対策に取り組んでいます。

その一環として実施している施設内研修ですが、今回は「施設内で新型コロナウイルスが発生した」状況を想定し感染対策を実施しました。

感染者に対して、誰がどのように動くのか、利用者様の安全を最優先とするにはどのような対応がベストなのかなど、職員間で情報を共有し、共通認識のもとで活動できるように確認しました。

施設内でクラスターが発生しないように、職員一同心がけていきたいと思えます。



新型コロナウイルス発生の施設内シミュレーション

●ショートステイ

レクリエーションで、利用者の皆様が中心となって、おやつ作りを行いました。

普段は体操や塗り絵などの軽作業を行うことが多いのですが、今回は「口当たりの良いものが食べたい」とのご希望があったことを受け、メニューについて相談をした結果、杏仁豆腐を作ることになりました。

スイカ、桃、みかんなどのフルーツも用意して、それぞれお好みで杏仁豆腐に盛り付けていただきました。「甘くておいしい」「お替わりしたい」と、おいしくできあがったことをたいへん喜ばれていました。

ショートステイ利用中に楽しい時間を過ごしていただくことができ、とても嬉しく思います。今後皆さまに笑顔で楽しんでいただける取り組みを考えてます。



フルーツ杏仁豆腐作り

平安の里

●特別養護老人ホーム

お昼ご飯に、炭火で美味しく焼いた『うな丼』を提供しました。

香ばしい匂いに食欲をそそられたばかりはと丼一杯を完食し、とても満足そうな表情をされていました。『うな丼』で活力をつけて、これからも元気で長生きしてくださいね。



美味しいもので活力を!!

●ショートステイ

午後のひと時に、利用者様の趣味である『囲碁』を、職員と一緒に行いました。

ゆっくりと考えながら一手一手を打たれており、手や脳のトレーニングにもなっているようです。これからも個人のご希望を取り入れたレクリエーションを続けていきます。

●デイサービス

6種類の様々なブロックを積み重ねて形を作る、ブロックパズルを体験していただきました。頭を使いながらブロックを重ねていくことで、脳の活性化を図る効果があります。

はじめは苦戦されていましたが、時間をかけ完成した時には大きな達成感を味わうことができ、嬉しそうに様子を見ていました。今後も楽しんでいただけるレクリエーションを考案したいと思います。



脳トレになるブロックパズル



真剣勝負の時間

障害者支援施設 尾張中部福祉の杜

●西町はな祭り

新型コロナウイルス感染症防止のため、今年の夏祭りは残念ながら中止となりました。

毎年の夏祭りでは、前日からマニキュアで爪を奇麗にして、当日はお化粧してお気に入りの浴衣を着て、一年で一番おしゃれをして臨む、女性ユニットの西町の皆さまにとっては特別なお祭りでした。不要不急の外出は控えて我慢を強いられているうえ、楽しみにしていた夏祭りも中止となってしまいました。とても残念な気持ちでした。そこで、普段は日中活動をしている場所を会場にして、西町だけのお祭り「はな祭り」を開催しました。密な状態を避けるため、午前と午後に分かれて少人数ずつ参加していただき、好きなドリンクとフランクフルトを食べ、お菓子が当たるお魚釣りゲームを楽しむ、規模としては小さなお祭りでした。

事前に皆で作ったお魚を釣り上げると、裏には景品のお菓子と一緒に「尻文字で名前を書く」「変顔をする」などのお題が書かれており、それらをクリアするとお菓子が

がもらえます。尻文字はなかなか難しくほとんど解読できませんでしたが、腰を振る姿に笑顔があふれました。

皆さまが期待していたいつもの夏祭りには程遠かったかもしれませんが、楽しいひと時となったようでした。来年こそはいつもの楽しい夏祭りが開催されることを願います。



何が釣れるかな？



お化粧をして心もウキウキ

●福祉の店 開店情報

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今後の開催につきましては未定です。

年輪の笑顔



1様

Q1 お生まれはどちらですか？

宮崎県の南那珂郡生まれで、家族は両親と妹の四大家族でした。妹とは縄飛びをして遊んでいました。母親は早くに亡くなってしまったけれど、父親が頑張って仕事をして不自由のない暮らしをさせてくれました。私たち姉妹を、いろんなところに連れて行ってくれました。

Q2 故郷の思い出は？

妹や子供たちと家庭菜園をしていたことが楽しかった思い出です。田舎で不便でしたが、自然も多く、周りの人も穏やかな気質で過ごしやすかったです。

Q3 愛知県に引っ越してきて？

愛知県の方がたくさん仕事があると紹介されて引っ越してきました。いろいろんな仕事をして必死に働いてきました。様々な人と関係ができ暮らしやすかったです。子供たちの成長を見守ることが楽しみでした。

Q4 これからしたい事は？

旅行に出かけることが好きだったので、喫茶店や食事に出かけたいな。お寿司が好きだから食べに行きたいな。

若いころの人生 まだまだ89歳、

テレビ番組放送のお知らせ

当法人では毎年「介護の日」を開催しておりますが、今年は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、全てのイベントを中止せざるを得ませんでした。

そのような折、愛知県が行っている「介護の日」啓発事業の一環として、ペガサス春日をロケ地とした特別番組の撮影が行われました。

番組の主旨は、介護職に興味がある高校生や、将来に悩んでいる高校生たちに介護現場を体験してもらい、等身大の言葉で、介護の仕事の楽しさ・魅力・やりがいをお伝えしようとするものです。

番組は次のスケジュールにより放送されますので、ぜひご覧いただければと思います。

<放送局：テレビ愛知様>

【レギュラーミニ枠番組】

10月15日(木) 19:53~19:58
10月22日(木) 同時刻
10月29日(木) 同時刻
11月 5日(木) 同時刻



【特別番組】

11月 8日(日) 11:10~11:25

※8月末日現在の予定なので、変更があり得ます。
※当法人での撮影は出演者、職員等の体調管理、感染症対策を適切に行い実施しました。

《ご寄付をいただいた皆さま》

- 愛知県理容生活衛生同業組合西春日井支部様
 - キリングルーフ労働組合協議会
 - 地域クルネット中部様
 - 公益社団法人 愛知県看護協会様
 - 堀部勝様
 - 松島敏博様
- ありがとうございました。

掲示板

ボランティア募集

当法人ではボランティア様を募集しています。

食事の配膳・下膳や散歩の付き添い、園芸や軽作業など、お手伝いいただける事がありましたら、ご連絡ください。

詳しくは各施設までお問い合わせください。



採用特設ページ公開中!



『ずっとここで働きたい』
そう思える場所。社会福祉法人 西春日井福祉会



西春日井福祉会公式 Instagram



NISHIKASUGAI.FUKUSHIKAI

施設の様子やイベントを
随時更新中!
ぜひご覧ください!

マイナビ2021



新卒採用大募集!!!!
詳細は『マイナビ2021』
をご覧ください!

福祉に関わる保険のことならお気軽にご相談ください。

介護の保険

医療保険

個人年金保険

保険相談ダイヤル



0120-920-320

受付時間 9:00~21:00(平日)

くらべて、えらんで、相談できる!
保険選び.com

<http://www.hokenerabi.com/>

保険選び.com

検索



Financial Knowledge Company

株式会社エフケイ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-2-15 東照ビル1F
TEL.052-232-8484 FAX.052-232-8485

編集後記

間もなく冬季になりますので、インフルエンザやノロウイルスなど、これから流行しやすい感染症に、特に気をつける必要があります。

利用者の皆さまには、手洗いやマスク着用、体温測定などの基本的な感染対策をお願いしておりますので、ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。



社会福祉法人 西春日井福祉会 施設一覧

- 特別養護老人ホーム 五条の里
〒481-0037 北名古屋市鍛冶ヶ一色鍛冶前10番地
TEL.(0568)21-5511 FAX.(0568)21-5500
- 特別養護老人ホーム あいせの里
〒481-0001 北名古屋市六ツ師大島150番地
TEL.(0568)22-4611 FAX.(0568)22-1156
- 特別養護老人ホーム ベガサス春日
〒452-0962 清須市春日新町105番地
TEL.(052)408-5550 FAX.(052)401-2700
- 特別養護老人ホーム 清洲の里
〒452-0946 清須市廻間堂畑1番地
TEL.(052)401-7007 FAX.(052)401-7450
- 特別養護老人ホーム 平安の里
〒452-0962 清須市春日新町95番地
TEL.(052)401-0333 FAX.(052)401-0444
- 障害者支援施設 尾張中部福祉の杜
〒481-0041 北名古屋市九之坪笹塚22番地
TEL.(0568)22-1123 FAX.(0568)26-4455
- 西春日井福祉会居宅介護支援事業所
〒452-0962 清須市春日新町105番地
TEL.(052)408-5535/(0568)21-5522
FAX.(052)408-0880

福祉会だよりNo.52 発行/社会福祉法人西春日井福祉会

〒452-0962 愛知県清須市春日新町95番地 TEL.(052)408-0515 FAX.(052)408-5515

URL <http://care-net.biz/23/nishikasugai/>